



知ろう
私たちの地球

四国西予ジオパークと黒瀬川帯

高橋司館長・榊山匠学芸員（四国西予ジオミュージアム）



日本最古級の岩石や地層を特徴とする「黒瀬川構造帯」。その成り立ちについては謎が多く、研究者による見解も分かれています。黒瀬川帯研究発祥の地から四国西予ジオパークやジオミュージアムを紹介します。



銚子半島をつくった 孤独でふしぎな中生代の地層

岩本直哉主任学芸員・上田脩郎主任学芸員（銚子ジオパークミュージアム）

犬吠埼灯台で有名な銚子の東海岸には中生代の付加体、前孤海盆堆積物が露出します。これらの基盤岩により、銚子は半島となり、銚子ならではの風土が形成されました。銚子の礎となった中生代の地層や化石を中心に銚子の地質の魅力を紹介しします。



糸魚川からフォッサマグナと 日本列島誕生の謎に迫る

小河原孝彦学芸員・香取拓馬学芸員・茨木洋介学芸員・郡山鈴夏学芸員
（糸魚川フォッサマグナミュージアム）

糸魚川ユネスコ世界ジオパークの拠点施設・フォッサマグナミュージアムと、代表的なジオサイトであるフォッサマグナパークから、日本列島の生立ち、大地の生立ちと、日本酒など私たちの暮らしの深い関わりを紹介します。断層と日本酒にいったいどんな関係があるのか気になったそのあなた、ぜひお聞き逃しなく。



地質の日 オンライン一般講演会

日本列島の地質探訪—古生代から新生代まで

2023年 5月13日（土） AM 9:30-12:05

開催方法：YouTube ライブ配信 どなたでも視聴可能、申込不要、無料

https://youtube.com/live/TD_7zzppdU0

主催：一般社団法人 日本地質学会

日本地質学会では、広く一般に地質学の魅力と重要性を知っていただくため、毎年、5月10日の「地質の日」を記念した様々な行事を実施しています。本年は、各地のジオパーク拠点博物館に協力いただき、オンラインで各施設の展示や地域の露頭等を紹介することで、聴講者が自宅にいながらにして各地の地質の魅力に“触れ”、日本列島の地質の多様性に“触れる”機会とします。



講演会ページ